

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型事業所ほーぶ			
○保護者評価実施期間	令和7年12月 20日 ~ 令和8年 1月 20日			
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	8人	(回答者数)	8人	
○従業者評価実施期間	2026年1月5日 ~ 令和8年 1月 20日			
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	6人	(回答者数)	6人	
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 4日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広い庭があり子どもたちがしっかりと身体を使って遊ぶ場所の提供ができている。	子ども達からの意見を取り入れ、ブランコやバスケットボールの設置を行い安全面に配慮しながら目いっぱい身体を使って遊べる環境を整えています。	新しい遊具の設置時には子どもたちと一緒に使用方法やルールの確認を行い社会性を身につける事と遊びの中で柔軟な精神を育んでもらえるように職員からの働きかけを行います。
2	季節ごとの行事の充実	デイキャンプや季節の果物狩りなど子どもたちがまた行きたいと思える活動を提供しています。 行事ごとに担当の職員を配置しスムーズに活動を行えるように行事の組み立てを行っています。	更なる行事の充実、内容の精査を行い子どもたちの心身の豊かさに繋がるよう行事内容を考えていきます。
3	柔軟な活動内容の提供	見通しの確保として月間の予定表はお渡しているがその日の天気や子どもたちの様子や要望などから公園や制作活動など予定以外の準備も事前に実行っています。	子ども達の意見の吸い上げを行い、主体的に活動に取り組めるように支援の提供を行います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等の少なさ。	随時個別に保護者の方に面談などは行っているが全保護者に定期的な情報共有を行っていく事が必要だと考えます。	年間の行事・研修計画に保護者の方の参加も組み込んだ計画を立てていく。
2	保護者同士の交流機会の少なさ。	保護者さん同士の交流を求める声と現状、特に交流の機会は求めていないという意見に分かれていますが事業所として、茶話会など日々の子どもたちの様子や保護者同士の交流する場の提供が出来ていなため。	保護者や兄弟姉妹の参加できる行事内容の取り組みや開催方法の検討を行っていきます。
3			